

2009年3月24日、北区議会・憲法9条を守る会 結成4周年で戦争体験語り。北在住の宝田明さん、「憲法は宝だ」。守り生かします。



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート
日本共産党議員団
2022.3.24.No.1861
御相談はお気軽に
TEL とも 3905-0970
FAX とも 3905-0970
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」メカシテイ近く)



赤羽会館1階の講堂で満州からの引き揚げの体験を私たちに語って下さいました。宝田明さん、どうぞ安らかに。平和の大切さ「憲法9条は宝」。その言葉を胸に刻んで、平和のバトンをしっかりと引き継いでゆきましょう。
2022.3.24.北議 さがらとしこ



講演のおと、宝田明さんは参加者を舞台に招いて、合唱の指揮をとって下さいました。映画「ジュラ」とも、葉っぱのフレディなどなどミュージカルもすてきでした。

1945年4月13日夜から14日朝の空襲で焼失



第26回 平和のための北区の戦争展
2022年
3月27日(日) 10:00-18:00
会場 赤羽会館大ホール (北区赤羽南1-13-1)
入場無料

- 北区の戦跡
- ① 浮間橋架橋の碑(浮間橋北端、浮間1丁目)
 - ② 赤羽招魂社(赤羽八幡神社境内、赤羽台4丁目)
 - ③ 軍用貨物引込線跡(赤羽八幡神社参道、赤羽台4丁目)
 - ④ 軍用貨物引込線跡(赤羽緑道公園、赤羽台3丁目付近)
 - ⑤ 陸軍被服本廠跡(赤羽台団地、赤羽台1・2丁目付近)
 - ⑥ 陸軍兵器補給廠の赤煉瓦(公務員宿舎西が丘住宅広成場)
 - ⑦ 陸軍用地標石(梅木小学校正門西、西が丘2丁目)
 - ⑧ 陸軍射撃場外壁(西が丘2丁目)
 - ⑨ 東京第一陸軍造兵廠275号棟(新中央図書館建設予定地)
 - ⑩ 東京第一陸軍造兵廠254号棟(旧稲荷公園跡、十条台1丁目)
 - ⑪ 東京第一陸軍造兵廠本部(中央公園文化センター、十条台1丁目)
 - ⑫ 稲荷社跡(旧稲荷公園、十条台1丁目)
 - ⑬ 東京第一陸軍造兵廠十条工場外壁(十条中学校、十条台1丁目)
 - ⑭ 陸軍用地標石(王子本町2丁目)
 - ⑮ 軍用貨物線跨線橋跡(ちんちん山児童遊園、岸町2丁目)
 - ⑯ 陸軍用地標石(滝野川3丁目)
 - ⑰ 陸軍用地標石(滝野川病院跡、滝野川2丁目)
 - ⑱ 四本木稲荷神社(滝野川3丁目)
 - ⑲ 忠魂碑(西本木稲荷神社境内、滝野川3丁目)
 - ⑳ 憲兵詰所(滝野川4丁目)
 - ㉑ 海軍用地標石(西ヶ原4丁目)
 - ㉒ 下瀬坂(西ヶ原4丁目)
 - ㉓ 豊島ドック跡(豊島公園、豊島2丁目)

国際社会の圧倒的な世論で、包囲し、プーチン政権の侵略をやめさせましょう。

「力の論理」で平和は築けません。岸田政権がねらう敵基地攻撃能力の保有、安倍元首相や維新の会が主張する「核共有」の議論は、あまりにも危険です。

日本は、紛争の平和的解決のために、外交努力を尽くすべきだと国会で提案しました。
参議院議員 山添拓

憲法守れ署名への協力ありがとうございます。早速信用封筒を渡します。

3/27日 赤羽東口で大型集会。午後1時半 山添拓議員のトーク



香り高いのはケンクウゲ。赤羽西5都営の花だんごへ。

北区戦跡マップ

2008年(平成20)3月発行
「戦後60年 写真と語り継ぐ平和の願い」
※赤羽を中心に北区の約半をご紹介します。

日本共産党 山崎たい子議員が、提案理由を説明しました。

私は、「第28号議案 令和4年度東京都北区一般会計予算」の組み替えを求める動議について、提出議員を代表し、提案理由の説明を致します。

コロナ感染症の影響は3年目と長期化し、オミクロン株による第6波の感染爆発も未だ収束が見通せない状況です。いのちの砦となっている保健所や医療機関、ケア労働の現場も疲労が色濃く、区民の暮らしや営業の困難も続いています。

そうした中、国連憲章違反のロシアによるウクライナ侵略は、国際社会、ひいては北区の平和と経済にも大きな影をおとしています。今こそ北区は、区民の安寧の拠りどころとして、憲法と平和都市宣言にもとづき、区民の暮らしと営業を守るため、全力をあげる時です。

新年度予算案では、日本共産党北区議員団や新社会党所属議員が提案してきた施策が一部反映されておりますが、過去最大規模となった財政調整基金の一部20億円、更に当初予算で積み立てられたまちづくり基金の一部8億円を財源とした、更なる暮らし応援の予算の組み換えを求めます。その項目については、既に文書でお示しのとおりですが、事業の試算を紹介し、提案と致します。

ア、新型コロナウイルス感染症対策では、

- ①高齢者、障害者、子ども施設や区民向けの無料PCR検査体制の拡充で、2億円。
- ②介護・保育などケア労働従事者への慰労金追加支給で、3億5千万円。

イ、暮らしへの支援では、

- ③住民税所得割非課税世帯への臨時特別給付金の支給で、7億5千万円。
- ④国民健康保険料の均等割5割減額を、18歳まで手当するため、8千万円。
- ⑤所得制限をなくし、すべての子どもを対象に臨時特別給付金を支給で、10億円
- ⑥小学校給食費を、児童1人目にも半額補助を拡大するため、1億5千万円。
- ⑦中学校給食費を、生徒1人目にも半額補助を拡大するため、5千万円。
- ⑧低所得世帯への大学入学準備金を支援するため、5千万円。
- ⑨高齢者への補聴器補助の創設は、先行実施区を参考に、5千万円。
- ⑩会計年度任用職員の期末手当引き下げの補填は、令和3年度実績で、2千万円。

ウ、営業への支援については、

- ⑪プレミアム付き区内共通商品券を追加発行するため、5千5百万円。
- ⑫中小業者に対する独自補助を行うため、4千5百万円であります。

いずれの事業も、区民相談や予算要望を受けたものであり、財政調整基金やまちづくり基金の一部活用で実現できると考えます。以上、議場の皆様のご賛同を心からお願いし、提案理由の説明と致します。どうぞ宜しくお願い致します。



「予算組み換えに賛成します。」新社会党・福田光一区議

今回提案の28億円という金額を使ってしまうと、不透明な今後の「いざ」に備えられないのではないかという意見もあるかと思います。しかし、昨年も述べましたが、このお金は使って終わりじゃありません。このお金を区民が消費に使うことによって、地域の商店街を中心に、地域にお金が回っていくのです。そしてそれは誰かの給料となり、その誰かの消費に使われ、そのまた次の誰かの給料となり、といった形で回っていきます。そして国や自治体へも税収という形で回っていきます。

この好循環を作っていくためにも、自治体がお金を使わずにため込むのではなく、積極的に、今現在苦しい思いをしている人たちのために、頑張っている人たちのために、そして子供たちの未来のために回していくことが大事です。

(※賛成討論の一部を紹介しました。)

以上の理由により、一般会計の組み替えを求める動議に賛成をいたします。

● 今予算議会でも、日本共産党北区議員団は、新社会党の福田議員とともに、28億円を財源とした組み換えを提案。与党の自民、公明党などの反対で提案は実現しませんが、今後も引き続き、区民生活を直接応援する施策の実現をめざしてゆきます。